



# 中川ひでや通信

<https://www.komei.or.jp/km/fuefuki-nakagawa-hideya/>

笛吹エリア版  
2023年6月30日【VOL.12】  
発行：笛吹市議会議員 中川秀哉  
笛吹市石和町市部742-11  
TEL：080（9804）9401

## 令和5年笛吹市議会第2回定例会

6月13日から28日迄の会期日程で笛吹市議会第2回定例会が開会され、令和5年度一般会計補正予算案（2億6258万円）ほか条例改正案、その他（報告・発議・同意）など合計20案件を審査し可決・成立しました。

### 【今定例会で実現した主な政策】

#### ◎AIデマンド交通導入事業が実現！【事業費4206万円】

【主な事業点】 笛吹市では、令和5年3月に策定した地域公共交通のマスタープランとなる「笛吹市地域公共交通計画」に基づき持続可能かつ有効な公共交通網の構築、地域の実情に応じた新たな交通サービスの実現を目的として、AIデマンド交通システム※（以下「システム」という。）を導入し、令和6年1月から令和7年3月迄八代町、芦川町及び御坂町西部地区にて実証運行を実施する予定。

※AI（人工知能）を活用し、利用者予約に対してリアルタイムに最適配車を行うものをいう。

システム導入及び実証運行の実施にあたり、業務の受託候補事業者を公募型プロポーザルで選定します。

【詳しくは、笛吹市総合政策部企画課（市役所本館2階）へお問い合わせ下さい】  
（令和4年6月一般質問より実現）

### 【地域サポート活動】

#### ◎市部通り街路灯維持管理について沿線住民と緊急要望！

【主な視点】 6月19日、市部通り沿線に住む市部3区執行部（東町・仲町・西町）、市部まちづくり倶楽部、沿線住民の各代表者とともに笛吹市役所市長室を表敬。山下市長に対し、平成16年3月に山梨県と市部まちづくり倶楽部間で締結された「市部通り街路灯に関する維持管理協定書」について沿線住民から個人負担の窮状を訴えるとともに、今後は笛吹市または県に維持管理を求める要望書を提出しました。要望に対して山下市長より「**いずれにしても協定書の重みと要望の趣旨を十分理解した上で、どのような対応が出来るか担当部課と前向きに検討させて頂きたい。**」との回答を頂きました。



☞ 山下市長（左）に対し要望書を提出する（中央）内田東町区長、清水西町区長、三澤仲町区長代理、市部まちづくり倶楽部の早川代表。  
☜ その他同倶楽部の鈴木副代表、沿線住民（石原氏、長澤氏、矢花氏）、立ち合い（海野市議、中川市議） 出席者合計10名

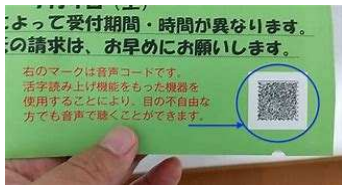


# 令和5年笛吹市議会第2回定例会【一般質問】

私は、日頃から市民相談等で立ち会った際に感じた笛吹市行政手続きの疑問や課題について先進自治体事例から早期実現を訴え、以下一般質問しました。

## 質問① 社会的弱者(孤独・孤立・DV被害者等)支援は 答弁① 関係部署が連携し細かく支援

私は、コロナ禍でますます深刻化する孤独・孤立問題に対してその防止と当事者や家族等への適切な支援を総合的に推進するため今国会で成立した「改正DV防止法」のうち、地方自治体が取り組む関係機関との支援体制および笛吹市の総合窓口を明らかにすることで他県で続く痛ましい負の連鎖を断ち切り一人でも多くの社会的弱者救済支援につなげるため市当局の見解を伺いました。



## 質問② 視覚障がい者情報取得サポートは 答弁② 複数の情報伝達を研究

昨年5月に施行した「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」をうけ先進自治体の事例をもとに障がい者や小さな文字が読めない高齢者らを支援するため印刷物やウェブサイトの文字情報を2次元コード（音声コード）に変換・音声で読み上げる無料アプリ導入を求め市当局の見解を伺いました。

# 公明党県本部からのお知らせ【無料法律相談】

公明党山梨県本部では無料法律相談を開催しています。

お一人で悩まずぜひご利用ください。

◇日程	7月開催	4日	・	18日
(2023年)	8月開催	8日	・	22日
	9月開催	5日	・	19日
◇時間	12:30~16:30 (受付9:30~16:00)			
◇会場	公明党山梨県本部3階			

(甲府市上石田1-13-21 TEL055-222-7243)



©KOMETSU